

夫婦で子育て！そうはいつでもママの育児と家事の負担がまだまだ大きい家庭がほとんど。パパに直接言えないママの本音を聞いてみました。

子どもの面倒を頼んだのに、ただ同じ部屋にいてテレビゲームをしていただけだった。(八島)

基本、子どもとは遊ぶことしかしていないのに、子育てに協力していると思っている。オムツ替えたり、家事を手伝ったり、夫がめんどくさいとか汚いと思うことをして初めて、子育てに協力だと思ふ。(ぼるママ)

お出かけの時は自分の準備だけしかしない。私が子どもたちの準備をしてから、自分の準備をしていると、遅いといつて怒る…。(ゆかママ)

出かけた時だけは面倒見がよくなるのに、家では同居の両親に任せっきりで、子どもとの留守番とかは絶対にしない。(ミルモモ)

妊娠中速く歩けなかったのに自分だけ先々歩いて追いつけなかったこと。(さー)

子どもに合わせた生活時間を考えず、夜間子どもを連れて外出するのは、正直、腹が立ちます。(SUN)

自分の脱いだ服はたたんでほしい。子どもの手本にならない。(もん)

いつまでも寝るのはやめてほしい。(カオジン)

夜遅く帰ってきて疲れているのはわかるが、せめて子どもが幼稚園に行く前に、少しでも起きて顔を見せてあげてほしい。(もなみ)

私がお風呂に入っている間に、子どもを置いて、外へタバコを吸いに行く。(かわいマン)

「ばなし(脱ぎっぱなし、電気つけっぱなし、ドア開けっ放し)」を直してほしい！(ふくちゃん)

食事中、子どもがぐずったので私が抱っこし、私が食べられない状態でも、一人優雅に食事して抱っこを変わってくれないこと。(ら)

## 暖が立ったこと★ここだけは直して！と思うこと

自分のからだが疲れた時は何もしてくれないこと。(たなこ)

休みの日は寝ずに子どもの面倒をみてほしい。(ミッフィー)

育児のグチを旦那に言ったら、お前のやり方、要領が悪いと言われた。(ナナエモン)

子どもが寄って来ないと、スネて遊ばなくなる。出掛けると必ず抱っこしてくれるのはうれしけど、子どもが暴れだすと交代。あ〜カートに乗せたら楽なのに…。(夏の日)

歯みがきや爪切りのように子どもが嫌がることは母親まかせにするのが嫌。自分がかわいがることしかしない。(まくらん)

生後1か月のとき、頼る人もなく初めての育児中なのに、夫は帰宅後自分勝手に居なくなって、私は食事も食べれず辛かった。(リオン)

育児は、たまに長時間してくれるのではなく、短くても毎日協力してほしい。(さとちゃん)

子どもが「パパ遊んで〜！」と何度も言っているのに、テレビばかり観て子どもの相手をせず、最後には子どもに怒りだしたことに。(だいちゃ)

育児に追われて寝る時間も少なかったため、昼寝をしていたら、「寝るばかりで何もしない」と言われた。仕事してないから、家事するのは当たり前と言われた事。(まちゃぼん)

うんちが出た時に自分で替えてくれたらいいのに、わざわざ私を呼んで来たこと。(めぐみ)

うんちの時のオムツ替えをしない！

タバコをやめない。

朝寝坊、夜は先に寝る、昼寝もする。

子どもが夜泣きしているのに、自分は寝ている。

その他 何人もの つみみ

子どもより自分のしたいこと優先。ゲーム、テレビ、パソコンなど。

## がんばってくれるパパ★あいごと

トイレトレーニング中の娘と留守番中、普段のトレーニングに付き合ったことがなかった夫は、娘がトイレでウンチをしたあとウオシレットを 작동させ、娘のお尻を洗おうとしました。もちろん命がけで、娘は背中がびしょびしょで号泣。(まみみ)

全く夫になつかなかった息子が一番最初に呼び掛けたのが「パパ」。誰も教えてないのに…と、その日から夫は育児に積極的です。(eSatz)

小さい頃、授乳が終わればすぐ抱っこしてくれてゲップを出してくれていたのがうれしかった。父親の愛情を感じました。(くうまん)

お出かけ大好きで休みの日はしょっちゅう連れ出してくれるし、あたしよりおしやれなので子ども服を選んで買ってくれる。(ミルモモ)

「どうしてこんなに息子はかわいいのか」と、いつも寝顔を見て真顔で聞いて来るところ。(もん)

夫も成長して「父さん」になっていくんだなあ…と感じてうれしいことは、1人目の子どもが生まれたころは、自分のことが中心で、子どもの遊び相手や子どものお風呂の時間よりも、自分みたいテレビ、自分のしたい昼寝だった。そのことでよく喧嘩したけれど…。3人の「父さん」になった最近では、休日は進んで公園や買い物に連れて行ったり、お風呂の時間も考えたり、寝かしつけたりと、自分のことは少し後回しにしてくれるようになった。(えびきち)

今は、小学生になりパパ大好きですが、人見知りの頃(6か月から1歳半頃)は、パパにも人見知りで、子どもと2人でお風呂に入ると号泣、ご近所から「何かあったん？」と心配されました。保育園にパパが迎えに行ったら、逃げて先生にしがみつきの号泣。「本当に父親か？」と、私の職場に確認の電話が入りました。なんとか家に帰っても、食事の用意どころか着替えもできず、私が帰るまでの約2時間、娘の機嫌を損なわぬようスーツにネクタイ姿で遊んでました。パパは、今も昔も目に入れても痛くないほどカワイイって思ってるんですね。(ミーブー)

2人目妊娠中、つわりで家から出たくない休日、息子と2人でさぬきこどもの国に遊びに行ってくれた☆息子も大喜びで、うれしかった。(なつちゃん)

娘の子守もしっかりしたうえに、夫婦のコミュニケーションを忘れないところ。寝かしつけた後、お互いに好きなレコードをチョイスしてコーヒーを飲む時間が好き。(あーママ)

「子どもの笑顔に癒され、幸せや。痛い思いして産んでくれてありがとう」と、お礼を言われた。(MAYU)

最初の出産後、命の尊さに二人して涙した。今思いだしてもううれしいです。(ろびん)

## うれしかった言葉や愛も感じたこと

出産後の育児の手伝いだけでなく、いろいろ悩む私の愚痴を聞いてくれ、精神的に支えてくれた。(ちいちゃん)

子どもが産まれるまでは、男らしい話し方だったのに、赤ちゃんには凄く可愛らしく話しているのを見て、嬉しいと同時に笑えた。(みくママ)

子どもを寝かしつけるときに歌でも歌ってあげたらとアドバイスしたら、歌の苦手な夫は一生懸命、かけ算の九九をぶつぶつと唱えていた。(さち)

2人目妊娠初期、つわりがひどい私に代わって朝食を作ってくれていましたが、お味噌汁の具にパプリカが入っていて、ひどかった(+\_)。3人目も出産した今では、かなり上手にお味噌汁を作れるようになりました(〇)。(まきまき)